

平成25年度

# 日田市教育懇談会

(意見項目別)

	開催校区	開催日時	開催場所	参加者
①	前津江中学校区	平成25年7月31日(水) 午後7時30分～午後9時00分	前津江中学校 多目的室	【地域】合計 15名 (自治会) 3名、(保護者) 8名、(一般) 4名 【学校】中塚前津江中学校長、齋藤前津江小学校長、金子南地区学校支援センター所長、赤尾前津江中学校教頭 【公民館】梶原前津江公民館長、森前津江公民館主事
②	東溪中学校区	平成25年8月8日(木) 午後7時30分～午後9時00分	東溪中学校 体育館	【地域】合計 16名 (自治会) 8名、(保護者) 6名、(一般) 2名 【学校】江田東溪中学校長、田代東溪小学校長、田口東地区学校支援センター所長、小野東溪中学校教頭、伊藤東溪小学校教頭 【公民館】日野天瀬公民館長
③	大明中学校区	平成25年8月19日(月) 午後7時30分～午後9時00分	修明校 ランチルーム	【地域】合計 26名 (自治会) 10名、(保護者) 10名、(一般) 6名 【学校】川野大明中学校長、梅木大明小学校長、栗山北地区学校支援センター所長、坂本大明中学校教頭、相良大明小学校教頭 【公民館】富田大鶴公民館長、藤野夜明公民館長、石田夜明公民館主事、壁村大鶴公民館主事
④	南部中学校区	平成25年8月20日(火) 午後7時30分～午後9時00分	南部中学校 体育館	【地域】合計 27名 (自治会) 15名、(保護者) 5名、(一般) 7名 【学校】小野南部中学校長、興津若宮小学校長、藤野高瀬小学校長、金子南地区学校支援センター所長、中野南部中学校教頭、北村若宮小学校教頭、梶原高瀬小学校教頭 【公民館】高木若宮公民館長、山田高瀬公民館長、濱田若宮公民館主事、神山高瀬公民館主事
⑤	東部中学校区	平成25年8月30日(金) 午後7時30分～午後9時00分	東部中学校 体育館	【地域】合計 38名 (自治会) 21名、(保護者) 12名、(一般) 5名 【学校】三笠東部中学校長、小宇佐咸宜小学校長、淵三芳小学校長、田口東地区学校支援センター所長、中島東部中学校教頭、黒木咸宜小学校教頭、平嶋三芳小学校教頭 【公民館】武内咸宜公民館長、椋野三芳公民館長、塚田咸宜公民館主事

市教委参加者	<p>【教育委員】高倉委員長、末次委員、永山委員、諫本委員、合原教育長</p> <p>【教育庁】高倉教育次長、佐藤教育総務課長、江嶋学校教育課長、北村社会教育課長、財津文化財保護課長、穴井学校給食課長、森田人権・同和教育室長、(④のみ参加)池田咸宜園教育研究センター所長</p> <p>【事務局】(教育総務課総務企画係)松岡主幹、武内、菅田、加藤</p>
--------	---

No	項目	内容	担当課	回答
1	スクールバスについて	バス停の場所によっては、非常に交通量が多く、危ないところがあります。育友会では、横断歩道の設置に向けて話をしていますが、スクールバスでルートの変更等の見直しが出来れば方法などを教えて下さい。	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統廃合による学校の位置変更等に伴い、事前に保護者・学校と子ども達の安全輸送場所の設定について話し合いを行い、その結果で運行を行っている認識をしていました。</li> <li>・改めて危険な個所がありますということなので、対応について具体的なお話をお伺いします。</li> </ul> <p>【対応及び検討結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育総務課にて要望等お伺いする体制はとっています。また、スクールバス運行路等については学校も関係することから、学校にも要望等の対応についてはお願いしています。</li> </ul>
		徒歩通学について、道路事情が悪いところ、暗いところがあるので、事件事故がおこる前に、事情によってはスクールバスを利用させていただきたいと思えます。	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多少距離要件を満たさなくても、道路事情が悪い場合はスクールバスに乗り込んでいるケースやご家庭の方にご協力をお願いするケースがありますので、相談をいただきたいと思います。</li> </ul>
		子どもの乗車や通学路における危険個所等について、スクールバスの運転手さんからどんな意見がでているのかお聞かせ下さい。	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの運転手さんから道路事情や子どもの関係で具体的に伺っている内容はありません。</li> <li>・通学途中以外でスクールバスの車庫関係での改善などのご意見を頂いています。</li> </ul>
			東溪小学校 教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校のバス運転手に全員来て頂き、一人ひとりから子どもに対する要望や運行関係の要望を聞き、それを整理しています。</li> <li>・道路に草がかかっているという意見が一番多く、整理して教育総務課へ渡しています。</li> </ul> <p>【対応及び検討結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要望や意見については学校から提出があり、現地確認を行っています。今後については、必要に応じた対応を図ってまいります。</li> </ul>
		路線の時間帯を1分毎に設定していますが、1分で次の地区まで来る事は出来ません。もう少し時間の余裕を持っていただきたいと思えます。	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全運行上の問題等も出てくると思いますので、学校の先生方から事情などをお聞きしながら、少し余裕のある運行が組めないか考えてみます。</li> </ul> <p>【対応及び検討結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年9月(2学期)より運行時間の変更を行いました。</li> </ul>
		バス通学運行以外で、他の学校でスクールバスを活用している事例についてお聞かせ下さい。	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバスの目的外使用として、社会見学や総合的な学習の時間などの学校行事や、高齢者教室などの公民館主催行事に使用しています。</li> </ul>
		校区が拡大して、閉校した学校から学校行事への参加が少なくなっています。学校行事に関わるものについては、スクールバスの活用や緩和をお願いします。	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本は学校主催の行事であれば、通学以外で制約の範囲内でスクールバスの使用を可能にさせていただきますと考えています。</li> </ul>
		冬季の積雪時の除雪が行われずに、スクールバスが運行されていますが、今年度は除雪を行うのか、行わないのかお聞かせ下さい。	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバスは、バス会社、運転手がスタッドレスタイヤ・チェーン等の装備など安全対策の準備をしています。</li> <li>・積雪が多い場合や安全に運行できないと判断するときは学校判断により、休校などを考えていますので、スクールバスの運行を基準とした除雪は行いません。</li> </ul>

日田市教育懇談会 主な質問・意見

No	項目	内容	担当課	回答
2	通学路における蜂の駆除処理について	蜂が低い箇所に巣をかけており、子ども達の通学路において安全に通学ができるように、蜂の処理(駆除)をお願いします。	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公道における整備は、市・県・国の道路管理者ごとに行います。</li> <li>・振興局内では、産業建設課に連絡をいただいた上で、対応を検討します。</li> <li>・情報を共有する意味で学校に連絡をいただければ、そちらからつないでいくこともできます。(平成25年8月に学校で蜂の駆除を実施しています。)</li> </ul>
3	廣瀬淡窓先生の敬天教育について	廣瀬淡窓先生の休道の詩を学校でよく取り扱っていますが、肝心の敬天の教育が見えません。もう一度、敬天思想について取り組んでいただけませんか。	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先哲を学ぶ事は、非常に大切な事であると日田市の学校教育では捉えており、学校教育の中では先哲の学習を取り入れています。</li> <li>・淡窓先生を学習するところについては、今のご意見を賜り、敬天のことも学んでいきたいと思えます。</li> </ul>
4	豊かな心を持った生徒の育成について	「校門一礼」「無言清掃」「挨拶」等の実践活動が育友会・地域の方々との連携のもとで成果を上げています。教育委員会はどのような評価をしていますか。	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「校門一礼」「無言清掃」「挨拶」など咸宜園教育が非常に活かされていますと教育委員さんも高く評価しています。</li> <li>・昨年、日田管内で行われた県教育長、教育委員等が出席した「県教委との意見交換会」でも、非常に高い評価をいただいています。</li> </ul>
5	授業日確保の取り組みについて	夏休み短縮問題については市民の意見を十分に聞いて、実施をお願いします。	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度は市報・ホームページで意見公募を実施し、今年度より実施予定でしたが、昨年の説明会における育友会との対談の中で、いろいろな意見がありました。</li> <li>・教育委員会にご報告したところ「慎重に検討協議を進めていくべきです」ということで、本年度はその検討協議を深めるようにとご指示をいただきましたので、現在その取り組みを進めています。</li> <li>・市では建設中の学校を除きすべての普通教室にエアコンを完備していますが、各学校で一層の体調管理を行うことが必要であり、気温によっては学校でいろいろな判断をすることが必要であると考えています。</li> </ul>
		<p>夏休み後半の日田市は、残暑が厳しく学習する環境にはないと思っています。</p> <p>本校は、昨年の夏休みに5日間出校日を設けていましたが、今後は連続して5日間、2学期の始業式を繰り上げるのですか。</p> <p>学校ごとに独自に5日間の設定を決めても良いのですか。</p>		

日田市教育懇談会 主な質問・意見

No	項目	内容	担当課	回答
5	授業日確保の取り組みについて	5日間授業を増やす以上は、どのような内容をするのか検討していますか。	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校は全部が教育活動であり、子どもと向き合う時間をとる事により、いろんな時間に使えると考えています。</li> <li>・学校の中で目的に合致した取り組みを進めていくのが主たる目的です。</li> </ul>
		実施するにあたり、いつ頃から試行期間を設けて実施されるものか、今回のことをそのまま続けていくのか、今後の話し合いで変わることがないのかと思っています。	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施時期は、待てない状況であり、試行ではなく本格的な実施で検討しています。</li> <li>・実施後の課題は、子ども達や学校にとってどんなよいことがあったのか、検証する事は必要と考えています。</li> </ul>
		夏休みの5日間短縮ではなく、土曜事業を復活すると授業時間の確保にもつながり、土曜日に放課後児童クラブを利用している家庭の方にとっても良い気がします。土曜授業を復活することはどうですか。	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、学校週5日制の中で、保護者や地域の方が一緒に子ども達を育てるような取り組みをするのが本来土曜日にできる授業です。</li> <li>・普通に科目の授業を行うことは、今の法律の中で土曜日に行う授業ではありません。</li> <li>・今、私たちが一番増やしたいのは、学校の中で先生達がじっくり子ども達と向き合って活動する時間です。</li> </ul>
6	小学校・中学校の学力について	現在、小学校、中学校の学力レベルを発表して下さい。	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校は、県でもトップレベルであり、国県の調査である小学校5、6年生のデータ推移では、上位に位置しています。</li> <li>・中学校は、市平均で国語は標準を超えていますが、数学と理科と英語について標準に達しないという結果が出ています。</li> <li>・数学と英語は平均を前後してきましたが、中学校1年生の内容には少し課題があるため、教科の先生が集まって対応を考え、2学期早々に取り組みが始められる準備をしています。</li> <li>・中学校入学後の内容に課題があり、学力の定着の洗い出しを行う事にしています。</li> </ul> <p><b>【対応及び検討結果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日田市の小中学生の学力調査の結果は、毎年、日田市ホームページで公表しており、大分県平均または全国平均との比較を掲載しています。</li> <li>・各学校では、年2回開催される学力向上会議や保護者会などで、学力の状況に説明しています。</li> <li>・中学校の数学、理科、英語について、市内全ての中学校で学習内容の確実な理解と定着に向けた取り組みを進めています。</li> </ul>
		また、日田市の学力向上策は何が必要ですか。	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校入学後の特に数学・理科・英語の学習内容の定着が不十分であることが明らかであり、今後中学校で基礎基本の確実な定着を図っていく必要があります。</li> <li>・2学期からの取り組みが行えるよう、中学校では学校での取り組みを見直し、教科部会で見直しを行うという2本柱が必要であり、教科部会を開いています。</li> </ul> <p><b>【対応及び検討結果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の数学、理科、英語について、学習内容を確実に理解させるための授業改善と確実に定着させるための補充学習が必要と考えています。そのために、市内の全中学校で授業改善と定着に向けた取り組みを開始しています。また、中学校1,2年の数学・理科については、市内一斉の「確認テスト」を実施して、定着と補充学習に取り組んでいきます。</li> </ul>

No	項目	内容	担当課	回答
7	不登校児について	<p>日田市は不登校児が多いと聞きましたが、日田市の小中学校の状況、大分県下、全国ではどうなのかをお聞かせ下さい。</p> <p>1年間で不登校の子どもさんが何人くらい登校できるようになりましたか。</p>	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度、日田市小学校13人(0.34%)、大分県小学校190人(0.31%)、日田市中学校76人(3.86%)、大分県中学校997人(3.09%)であり、小学校に比べて中学校の方が多いう結果になっています。</li> <li>・平成23年度の全国結果は、小学校0.33%、中学校2.64%であり、小学校はほぼ同程度、中学校は約1%多いという結果になっており、ここ数年、取り組みを進めています。</li> <li>・適応指導教室のやまびこ学級の今年4月のデータでは、25名が通級しており、部分復帰と高校進学を含め、復帰率は92%となっています。</li> </ul>
8	いじめ・体罰について	<p>最近では学校のみはいじめ・体罰に留まらず、スポーツ界でも体罰問題が深刻になっています。教育委員会はいじめ・体罰防止のために現場指導をどのように行っていますか。</p> <p>また、日田市の現状をお聞かせ下さい。</p>	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度、市内の「いじめの認知件数」は、小学校402件、中学校94件の合計496件、その内488件は解消又は改善が図られ、未解消の8件は今年度になり5件は解消、3件は改善が図られています。</li> <li>・いじめ防止の指導は、大分県の研修の他に日田市独自の研修、冊子作成、いじめ調査、中学校説明会における親子ネット安心教室などを実施し、また人権同和教育室と連携した人権教育教材を作成し、学校で人権教育を行なっています。</li> <li>・「体罰」は、本年2月の実施調査から、市内小・中学校における体罰事案は59件と報告しましたが、県教委からは34件が体罰事案に該当するとの判断をいただきました。</li> <li>・体罰防止の指導は、あったことを隠す事がないように透明性の確保を大事にして取り組み、研修会の徹底、全部の学校と共通理解を図りながら、教職員の指導観の転換を図る事が一番大事ですという指導が先生方に行われています。</li> </ul>
		<p>いじめの対策について、学校で組織的に対応する体制、マニュアルはありますか。ぜひ子どもと接する時間を多くとっていただき、子どもの悩みを早期に解決していただく体制を作っていただきたいと思います。</p>	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員がアンテナを高くはり、子どもとすれ違う時の声かけや生活ノートを交わすなど、それを蓄積していく中で子ども達が先生に少しサインを出せる環境を作るなど、日常の教員一人ひとりの目配り心配りが非常に大事です。</li> <li>・家庭や地域でもそういった体制をつくっていただきたい。</li> <li>・学校だけが全てを把握するのではなく、子ども達の小さなサインは、登下校の時、家での話、地域行事での学校の話など、気になることがあればすぐに学校にお知らせいただきたい。</li> <li>・いじめの対応は、小さなものから大きなものまで様々ありますが、心身病むようなことや命を落とすような事があってはならないと思っておりますので、小さなことから対応していきたいと思ます。</li> <li>・この問題については一緒に取り組んでいかなければならないと思ます。</li> </ul>

日田市教育懇談会 主な質問・意見

No	項目	内容	担当課	回答
9	学校給食について	小中学校の食事は健康と体力の増進に大きな影響があります。地産地消を考え、地元のものを利用いただき、給食の質の向上を進めて下さい。	学校給食課	・できるだけ地元で作った食材を使った給食で対応していきたいので、ぜひ協力をお願いします。地元でご協力いただける生産者がいましたら参加をお願いします。
10	部活動の運営について	現在、卓球部女子が休部で、部活の選択が厳しいものがあります。小規模校での部活動の運営はどのように考えていますか。	学校教育課	・部活種目の設定は、学校運営や集団づくりの観点から、生徒数や職員数等を考慮しながら、各学校で決定します。 ・生徒が希望する部活を残しながら、学校の部活動を存続していくことには限界があり、考えていかななくてはいけない問題であるという認識を持っています。
11	中学校部活動送迎支援事業について	中学校部活動送迎支援事業について、具体的にどう安全確保を図ることになっていきますか。 県大会など公式の試合と書いていますが、練習試合も送迎していただけますか。	学校教育課	・市の総体は、以前からスクールバスで対応していますが、これに加えて、今度の新人大会についても部活ごとに乗り合いでスクールバスを出してはどうかということを考えています。(平成25年10月5日から20日の新人大会にスクールバスを活用しています。) ・練習試合については、学校により実施の有無、練習の頻度等異なりますので、全てを公費で賄うことは、今回は考えていません。
12	中学生の地域行事への参加について	中学校では、部活も盛んになるため、学校と連携し地域行事や子ども会活動等に参加していただける方策をとっていただけないか検討をお願いします。 できるだけ地域の中に根ざした子ども達であるような運営ができないか検討をお願いします。	東溪中学校	・中学校では、地域行事に子ども達を積極的に参加させたいと思いますが、土日は部活や社会体育に行くなどいろんなケースがあります。 ・地域との連携は大事であり、しっかり考えていきます。
13	複式学級について	複式学級のある学校とその対応についてお聞かせ下さい。	学校教育課	・複式の対象となる学校は、前津江小学校と小野小学校になります。 ・前津江小学校は、統合により県教委より1名の教諭の配置を頂き、小野小学校に残る複式学級についても、解消を図ることにしました。
14	2学期制について	福岡では2学期制となっていますが、日田市で2学期制に取り組むのかどうかお聞かせ下さい。	学校教育課	・県下18市町村ありますが、2学期制を取り入れているのは、日出町だけで他市ではその動きはありません。 ・県下の高校が小中学校より早く取り入れています。評価の区切り方にデメリットがあると同っており、現時点で2学期制に取り組む考えはありません。

日田市教育懇談会 主な質問・意見

No	項目	内容	担当課	回答
15	中高一貫校について	中高一貫校についてどのような考えを持っているのか、積極的に取り組んでいくのかお聞かせ下さい。	教育長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今はどの中学校からもある程度の点数を取れば、希望の高校に行くことができますが、最初から連携校であれば、その中学校に行った子どもだけが、その高校に行くことができ、残りの部分に他の中学校の子ども達が行かなくてはならないようになります。</li> <li>・全員がある程度の点数を取って進学する事の方がメリットの方が大きいと思っており、私は今のやり方の方が日田の広さ、子どもたちの立場から考えたときに良いのではないかと考えています。</li> </ul>
16	市民の声を定期的に教育行政に反映させる仕組みづくりについて	市民の声を教育行政に反映させる日田市教育懇談会の開催は素晴らしいと思いますが、一過性のものに終わらせない為に、常日頃から市民の声を教育委員会に定期的に届けられるような仕組み(組織)を作っておくことはできませんか。	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回、懇談会を改めて開催しましたが、今年度は5地区、来年度は7地区を考えており、今後も定期的に地区を巡回するよう努めたいと考えています。</li> <li>・組織化は、例えば学校教育では、学校評議員制度の活用やコミュニティスクールの導入の検討、社会教育では公民館運営協議会等もあり、それぞれにご意見を伺う機会は整っていると考えています。</li> </ul>
17	小学校のトイレ整備について	市内の小中学校は和式トイレが主ですか。また学校におけるトイレの洋式化の整備計画があるのかお聞かせ下さい。	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、和式トイレが主であり、体育館は、社会体育や緊急避難用での活用がありますので、大規模改修等において、一部洋式化を進めています。具体的なトイレの洋式化の整備計画はありません。</li> </ul>
18	東溪中学校(プレハブ校舎)の特別教室へのエアコン設置、体育館の照明について	<p>プレハブ校舎に引越しを行い、特別教室(理科室、美術室、図書室、家庭科室)がある2階に上がると熱く、とても授業が出来る状態ではありません。エアコンの設置を前向きに検討をお願いします。</p> <p>また、体育館の電灯(5灯)が消えています。ポール等が見えにくいという話がありましたので取替をお願いします。</p>	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通教室は、最優先でエアコンを設置し、PC教室、音楽室以外の特別教室へのエアコン整備は考えていません。</li> <li>・普通教室と特別教室の利用時間について基本的な考え方がありますので、市の考えをご理解いただきたいと思います。</li> <li>・照明は、新たに消えた照明の点検を行い、取替が可能なものについては、対応の検討を行います。</li> </ul> <p><b>【対応及び検討結果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館の照明については、再度照明の検査は行って基準に達していないことを確認していますので、早急な取替えを行います。(平成25年10月24日に取替えを行いました。)</li> </ul>



No	項目	内容	担当課	回答
19	大明小中学校のグラウンドについて	運動会時の大明小中学校の駐車場とグラウンドはどうなりますか。	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドは、運動会終了後に取り掛かり予定のため、グラウンド整備後に運動会の開催とはなりませんので、今年度は、どうするのか学校と打ち合わせたいと考えています。</li> <li>・駐車場の件も含めまして、どちらかに駐車場を確保してスクールバスでピストン輸送するなどの協議をしたいと思います。</li> </ul>
		<p>大明小中学校のグラウンドのレイアウトを完成までに一度見せていただき、変更することはいつまでなら可能ですか。</p> <p>また、ナイター設備の設置計画はありますか。</p>	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドのレイアウトは、学校を通じて近いうちにお見せできると考えています。</li> <li>・レイアウトは、教育委員会だけで進めてきたものではなく、先生方等の意見を取り入れて今のレイアウトになっています。</li> <li>・ご意見でもし反映できるものがあれば、先生方と話し合い、対応できるように考えたいと思います。</li> <li>・ナイター設備について、中学校の部活がメインであり、それに対応するものは考えていきます。</li> </ul>
		東側の用地拡張について、地区の署名をお渡ししていますが、どうなったかお聞きかせ下さい。	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドレイアウトについては、学校及び部活動関係者の協議(要望)により変更いたしました。周知については、9月19日に大明小中学校PTA役員の方に説明を行い、夜明地区振興協議会は9月27日に、大鶴地区振興協議会には10月17日に説明を行いました。</li> <li>・ナイター設備については、学校及び社会教育課と協議を行い設置する予定です。</li> </ul>
20	大鶴スポーツ広場について	中学校の野球部は、大鶴スポーツ広場で練習を行っており、広場の右翼が狭く、ボールが付近の住宅まで入るため、迷惑をかけています。広場の周辺にネットをして欲しいと要望していますが、どうなっているのかお聞かせ下さい。	社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は、中学生、小学生、グラウンドゴルフなどで利用していただいておりますが、中学生は大明小中学校のグラウンドが整備できるまでもうしばらくお待ちいただきたいと考えています。</li> <li>・現時点ではネットを整備をする予定はありません。</li> </ul>

日田市教育懇談会 主な質問・意見

No	項目	内容	担当課	回答
21	「三隈川サミット」について	市内全校の小学4年生の代表が参加する「三隈川サミット」では、水問題、河環境問題を討論し、わかりやすく実行しやすい「サミット宣言」が採択されています。学社連携の面から公民館運営事業団と学校教育課や関係課の支援と指導をお願いします。	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本会議は、公民館を通じて地域の方へもご案内いただいております。保護者や自治会長の出席もあり、新聞等にも取り上げられることで市民の認知も進んでいると受け止めています。</li> <li>・学校教育課からも毎回出席し、各校の取り組みについての指導講評を行い、今後も各学校に対し、咸宜園教育など公民館との連携について指導を行っていきたく考えています。</li> </ul>
			社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「三隈川サミットの活動」は、他の公民館が取り組むには今しばらく醸成が必要ですので、今後も、公民館には環境学習への取り組みを働きかけて参りたいと思います。</li> <li>・地区公民館の連携ということで、他の公民館についても連携の働きかけをしていきたく考えています。</li> </ul>
22	「日田市世界遺産登録推進検討委員会」について	<p>咸宜園で立ち上げている「日田市世界遺産登録推進検討委員会」には、「市民会議等各機関と連携した推進体制を行う」とされていますが、「市民会議」とは具体的にはどんな組織で、どんな活動がなされていますか。</p> <p>また、一市民も参画できますか。</p>	世界遺産推進室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市と共に世界遺産登録を推進する市民の会として「咸宜園平成門下生之会」が平成23年4月に発足し、活動をしています。</li> <li>・この会では、咸宜園の世界遺産登録に向けた市民応援団として世界遺産の気運を高めるために、会員自らが咸宜園及び廣瀬淡窓について学び、理解を深めるための講座の受講や世界遺産に関する現地視察等を行っています。</li> <li>・同会への入会は、会の目的に賛同いただける方であれば誰でも入会し、参画することができます。(事務所:世界遺産推進室 ・現在会員数:163名)</li> </ul>
23	大蔵永常の功績について	隈町には、大蔵永常がおり、この方の顕彰を進めていかなければならないと思います。	社会教育課	<p>この場でお答えできない部分がございますので、また、後日お答えを申し上げたいと思います。</p>
				<p>【対応及び検討結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育課としましては、市の先哲である大蔵永常の顕彰について、他の先哲を含めて先哲学習として、課の事業の中(咸宜大学など)や地区公民館事業で取り組みを検討いたします。</li> </ul>
24	社会教育の充実について	社会教育の充実として、スポーツに親しむ機会の拡充、競技選手の技術力の向上とありますが、具体的にどうのことですか。	社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日田市体育協会を通して各団体が技術面に長けた方を呼んで大会を行ったり、講演会等をする取り組みです。</li> <li>・中学校や各スポーツ団体などが九州大会、全国大会に行く場合に、スポーツ激励金という助成制度もあります。</li> </ul>

日田市教育懇談会 主な質問・意見

No	項目	内容	担当課	回答
25	美術館建設、タブレット整備について	<p>日田には美術館が全くないので早急に美術館を造って欲しい、美術館を造る運動をしてほしいという声がありました。どうか検討をお願いします。</p> <p>一昨年、公民館事業で佐賀県武雄市にいきましたが、小学校のコンピュータ事業でタブレットを使用し、ものすごい成果を上げていると聞き、すばらしい授業をしていると感心しました。タブレットの整備についての考えをお聞かせ下さい。</p>	社会教育課	<p>・中央公民館の改修において、美術展示を含めて、社会教育の基本施設として、現在、プロジェクトチームをつくり検討を行っていますので、もうしばらくお待ちいただきたいと思います。(平成25年11月12日付けで日田市ホームページ等で公告済みです。)</p> <p>【対応及び検討結果】</p> <p>・中央公民館の大規模改修により、美術品の展示ギャラリー及び収蔵庫を設置する方向で計画をすすめています。</p>
			学校教育課	<p>・佐賀のタブレットの件について、直接、聞き取りを行いました。まだいろいろな検討課題があるようです。</p> <p>・良いものであれば導入を考えたいと思いますが、今はいろいろな情報収集の時期だと思っており、検討課題の中の一つであります。</p>
26	世界遺産登録、公民館について	<p>公民館を地域に密着した生涯学習の拠点と記載しており、その事には賛同しますが、合わせて、地域の公民館は地域振興の総合的な拠点であると思いますので、地域振興の拠点という位置付けをお願いします。</p> <p>世界遺産登録のスケジュールについて、いつ頃申請しますか。</p>	社会教育課	<p>・中央公民館の役割は地域振興とは別と考えていますが、館長・主事さんと連携を図りながら、地域に密着した生涯学習の拠点、社会教育の拠点として公民館活動を行っています。</p>
			文化財保護課 咸宜園教育研究センター	<p>・世界遺産の関係は、昨年末から報告書をまとめており、世界遺産登録に向けて、現在3市合同での取り組みとしていますので、今後のスケジュールにつきましては、後日ご回答をさせていただきます。</p> <p>【対応及び検討結果】</p> <p>・現在、世界遺産登録の前提となる国内暫定リスト入りを目指し、水戸市・足利市・日田市の3市合同で取り組みを行っています。</p> <p>・平成24年3月に3市で中間報告書を提出し、更に共同提案書を平成25年度末に文化庁に提出する予定としていますが、文化庁の世界遺産暫定リスト入り資産の見直し等が現在のところ未定であるため、文化庁に積極的に働きかけるとともに、引き続き3市での調査研究を行い、文化庁の動向に対し、速やかに対応できるよう準備を整えています。</p>

No	項目	内容	担当課	回答
27	教育センターの取り組みについて	いじめや家庭の問題など教育センターの活動について、どういう内容がありますか。教育センターの必置性があるのかないのかをお聞かせ下さい。	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育センターでは、不登校にある子ども達が通って学校復帰を目指す適応指導教室の設置、教職員の研修、先生方の研修に役立つ書籍の整備、教育相談を行っています。</li> <li>・教育相談では、昨年、相談員3名の対応件数は250件、専門的な資格を持った臨床心理士2名の対応延件数は460件であり、子どもや保護者の方などの相談を受けています。</li> <li>・教育センターは、県西部では日田市にしかなく、近隣の玖珠、九重から相談を受ける事もあり、私共としては、絶対なくしたくないという気持ちでPRしているところです。</li> </ul>
28	教育委員会の制度、作文募集について	教育委員会の制度そのものについて教育委員長はどう思いますか。	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会制度は、教育委員会がないと行政側が独走してしまう可能性があり、私たちは教育の公平な立場で判断するということが必要であると考えています。</li> <li>・教育委員会は、昨年度から地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正され、事務の管理及び執行状況について点検及び評価を行うと同時に、また有識者の評価を頂くことで、より良いものとなるように努めています。</li> </ul>
		豆田地区振興協議会が昨年、咸宜園教育の理念をもとに全小学校を対象に作文募集をしましたが、出てきたのは、咸宜小と桂林小だけでした。校長会でどう説明をしたかお聞かせ下さい。	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育課から多くの作品募集の中から学校を選んでお願いをすることは現実的に必要な事であり、今回の豆田地区振興協議会の作文は、学校教育課でそういった対応を取らせていただきました。</li> </ul>
29	人権の取り組みについて	佐賀の公民館では、町内学習で行政職員や学校校長が参加する人権学習を行っており、日田市にはありません。学社連携に取り組んでいる中で、日田市の教育委員の皆さんが授業現場、教育現場において検証をお願いします。	人権同和教育室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員は、私共の研修にたくさんの参加がありますが、ご指摘のとおり市民として地域の学習会に参加するのは当然の事であると思います。</li> <li>・学習を積み重ねていくことが人権についても正しい知識を学び、差別をしない心を育てることも大事ですので、教職員に指導をしていきたいと思っています。</li> </ul>